



今こそホンヨモ!

毎日新聞社・全国学校図書館協議会

読書のすすめ — 子供たちと保護者のみなさんへ —

もんぶかがくだいじん はぎうだこういち
文部科学大臣の萩生田光一です。



みなさんは本が好きですか？

読書は、いろいろな「ことば」を学んだり、「こころ」を豊かにしたり、「表現力」(自分の気持ちや考えを人に伝える力)や「創造力」(新しいものを考えたり作り出したりする力)を豊かにしたりしてくれます。

本を読むと、今まで知らなかったことを知ることができたり、会ったことのない人や、会えるはずのない人にも出会えたり、行ったことのない場所や知らない国、また宇宙や、過去、未来、夢の世界にだって行くことができます。

良い本との出会いは、ずっと心に残り、一生の宝物になることもあります。

興味のある人は、本だけでなく、新聞や雑誌などを読むのもいいですね。

印象に残った本や、お友だちにも教えてあげたいなと思った本のことを、読書感想文に書いたり、「ビブリオバトル」のような形で紹介し合ったりすることも、とても良いと思います。

保護者のみなさまには、ご家庭で子供たちといっしょに本を読んだり、子供たちと本の話をして、子供たちが本に親しみ、読書が好きになるようにしていただけるといいと思います。

この「青少年読書感想文全国コンクール」のサイトでは、これまでの課題図書を紹介など、小学生、中学生、高校生の皆さんが、どんな本を読もうかと迷ったときに参考になる情報も掲載されています。こうしたものも参考にして、たくさんの良い本、好きな本に出会ってください。